

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第7号(週報)

2009年第7週(2月9日~2月15日)

◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

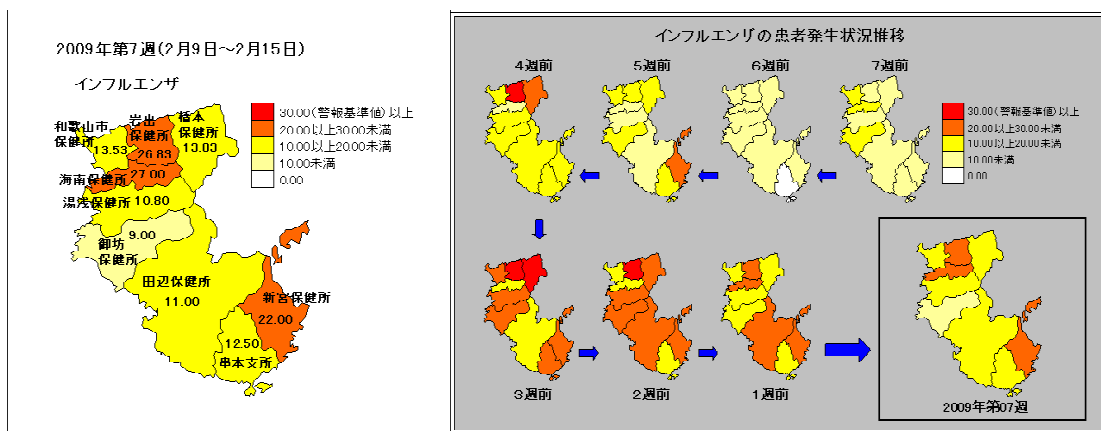
— インフルエンザ : 海南保健所管内は増加! —

現在、全国各地で流行を見せている。和歌山県においても流行しており、第4週(1/19~1/25)は定点医療機関当たりの患者報告数が24.16人に達した。第5週(1/26~2/1)以降、報告数については連続して減少しているが、第7週の定点医療機関当たり報告数は15.54人とまだまだ多く、引き続き注意が必要な状況にある。

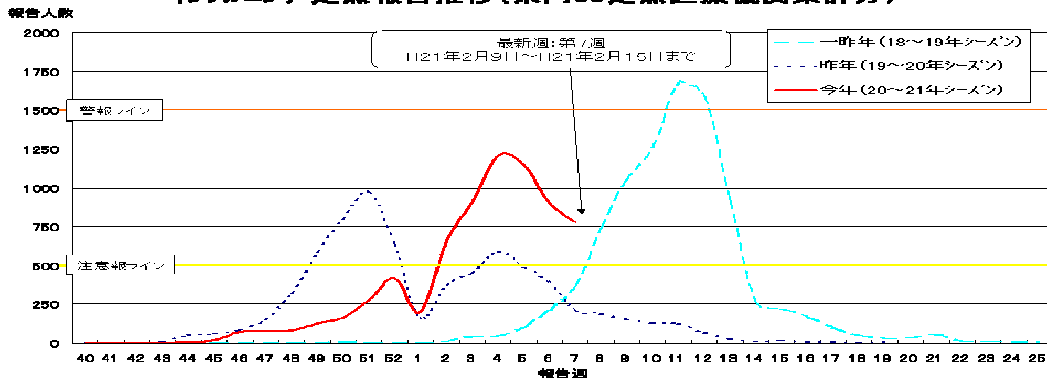
地域別の定点医療機関当たり報告数は、海南保健所管内(27.00人)、岩出保健所管内(26.83人)、新宮保健所管内(22.00人)の順が多い。地域別の報告数についても県全体と同様、第4週を境に減少傾向が見られるが、海南保健所管内については増加が続いている。今後さらに増加する可能性があるため注意が必要である。

現在、岩出及び橋本保健所管内に警報、その他、御坊保健所管内以外の全ての地域に注意報が発令されている。御坊保健所管内については注意報が解除された。なお、インフルエンザの警報については定点医療機関当たりの報告数が30.0人(解除は10.0人未満)、注意報については10.0人に達した時に発令される。

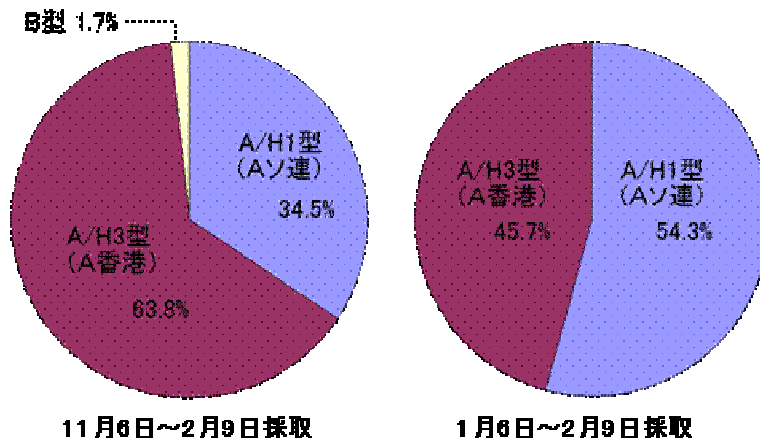
国立感染症研究所が発行するIDWR(2009年第5週)によると、前年第36週(9/1~9/7)から今年第5週(1/26~2/1)にかけて国内で分離されたインフルエンザウイルス(45都道府県、1,838件)の内訳は、AH1亜型[Aソ連](52.2%)、AH3亜型[A香港](35.0%)、B型(12.7%)となっており、AH1亜型[Aソ連]の割合が最も多い。第2週までの累計ではAH3亜型[A香港]が多かったが、前年49週(12/1~12/7)以降からAH1亜型[Aソ連]の方が多く報告されるようになり、第3週以降の累積数ではAH1亜型[Aソ連]が最も多くなっている。なお、県環境衛生研究センターで分離した和歌山県内(ただし、和歌山市は除く)におけるインフルエンザウイルス(58件)の内訳については、AH1亜型[Aソ連](20件、34.5%)、AH3亜型[A香港](37件、63.8%)、B型(1件、1.7%)と、前年11/6から2/9までの累積数はAH3亜型[A香港]が最も多いが、1月以降についてはやはりAH1亜型[Aソ連]が増加してきている(「インフルエンザ型別割合(県内)」参照)。



インフルエンザ定点報告推移(県内50定点医療機関集計分)



インフルエンザウイルス型別割合(県内)

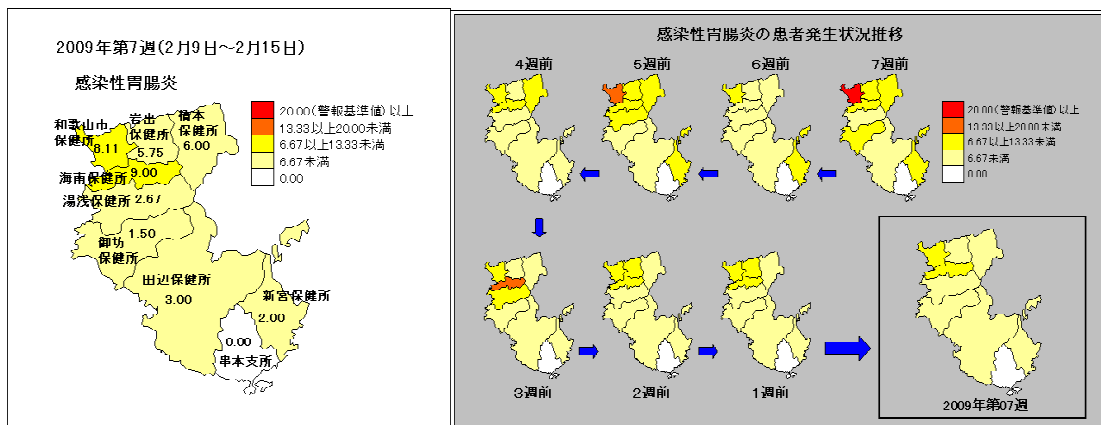


— 感染性胃腸炎 : 減少傾向 —

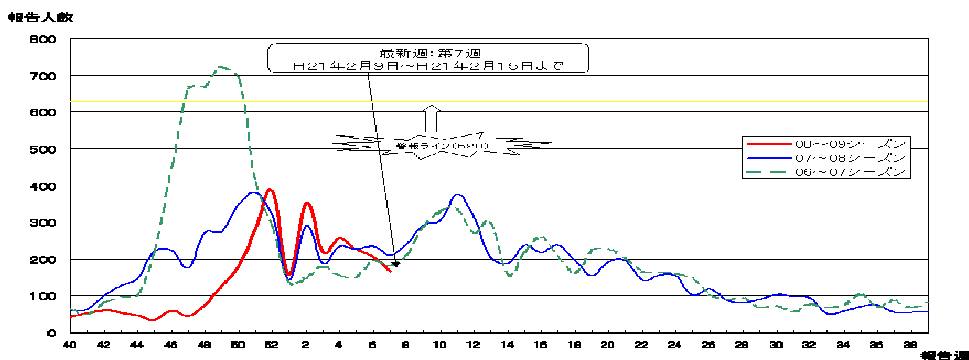
感染性胃腸炎の患者報告は例年12月後半にピークがある。その後、やや多い状態が夏に入るまでだらだらと続くが、3月頃に少し増加する傾向がある。今シーズンの患者報告のピークはやや遅かったが、この先については例年と同様の推移を示すことが予想され、注意はしばらく必要である。なお、感染性胃腸炎の原因としては、冬はノロウイルス等の小型球形ウイルス、春になるとロタウイルスが中心になると考えられる。

県内の患者報告数については、前年第52週(12/22~12/28)から第2週(1/5~1/11)のピークを境に減少傾向にある。第7週もさらに減少して定点医療機関当たり報告数は5.32人となった。これは、過去5年(2004年~2008年)の同時期と比較して少ないと言える。

第7週の地域別の定点医療機関当たり報告数については、海南保健所管内(9.00人)、和歌山市保健所管内(8.11人)、橋本保健所管内(6.00人)の順で多い。他の地域については0人~5.75人であった。



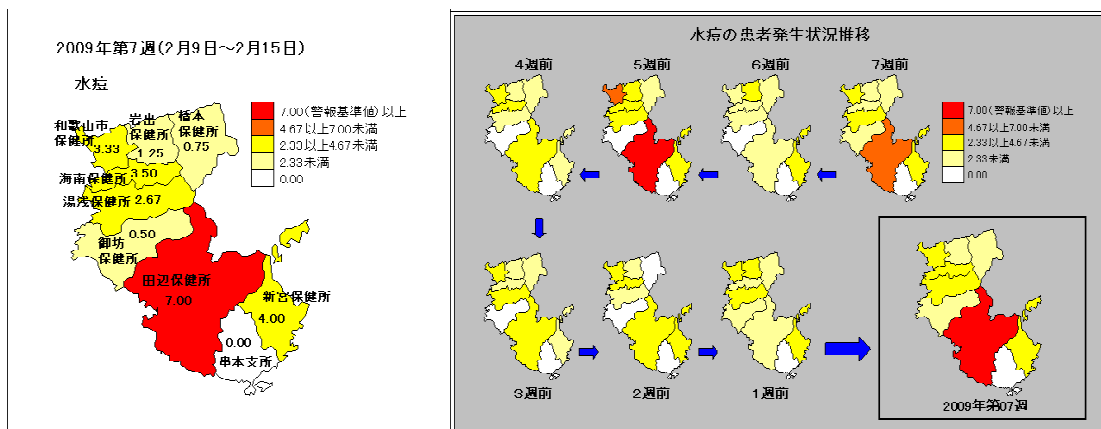
感染性胃腸炎推移(県内31定点医療機関集計分)



— 水痘 : 田辺保健所管内の報告数急増! —

地域別の定点医療機関当たり報告数については、田辺保健所管内(7.00人)が最も多く、次いで新宮保健所管内(4.00人)、海南保健所管内(3.50人)の順が多い。田辺保健所管内については前週(第6週:2/2~2/8)の報告数(1.25人)から患者報告が急増した。なお、田辺保健所管内では直近の第2週から第3週(1/5~1/18)にも警報が発令されており、県内では比較的多い状態で推移していた。

今週、田辺保健所管内には警報、新宮保健所管内には注意報が発令された。なお、水痘の警報については定点医療機関当たりの報告数が7.0人(解除は4.0人未満)、注意報については4.0人に達した時に発令される。



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

<届出状況> ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 1名
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症：梅毒 1名

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<警報注意報発令状況>

警報発令

インフルエンザ（岩出保健所管内、橋本保健所管内）
水痘（田辺保健所管内）

注意報発令

インフルエンザ（和歌山市保健所管内、海南保健所管内、湯浅保健所管内、田辺保健所管内、
新宮保健所管内、串本支所管内）
水痘（新宮保健所管内）

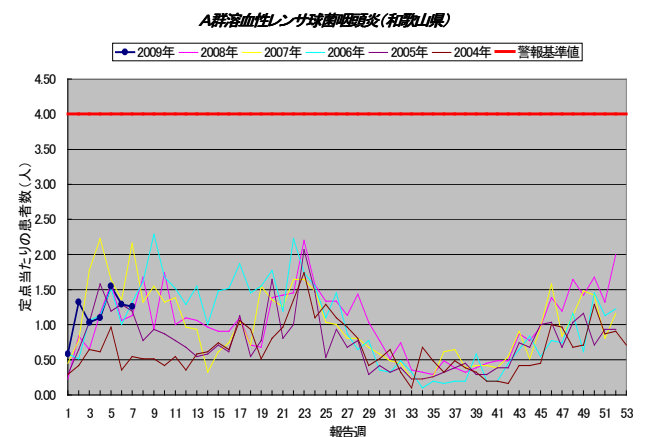
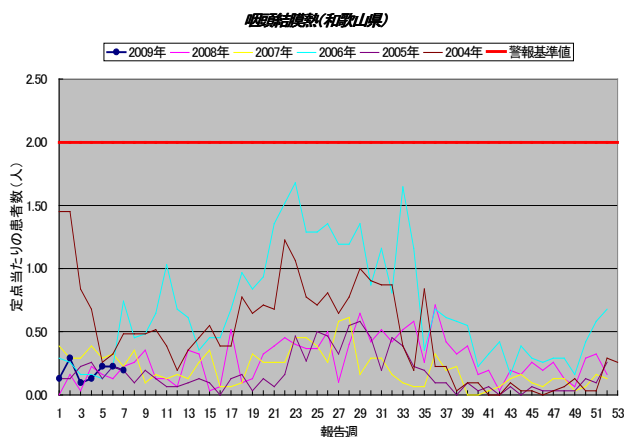
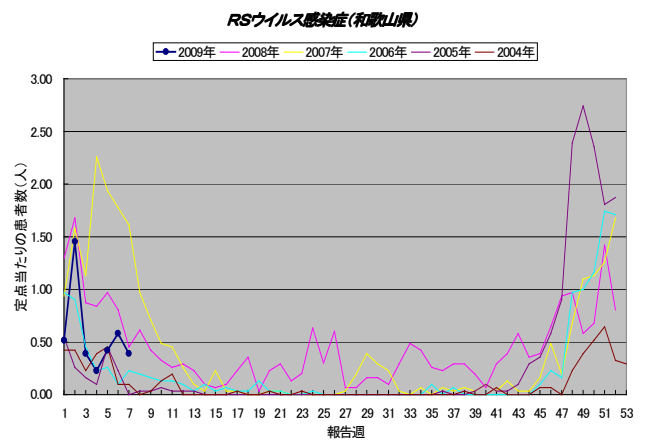
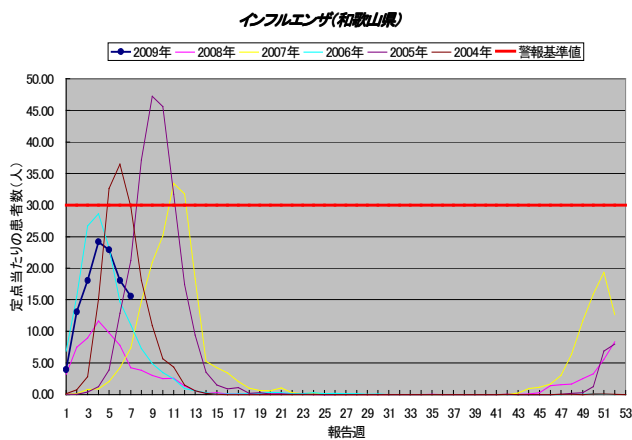
<患者数上位5位>

※（ ）内の数値は定点医療機関当たりの患者数

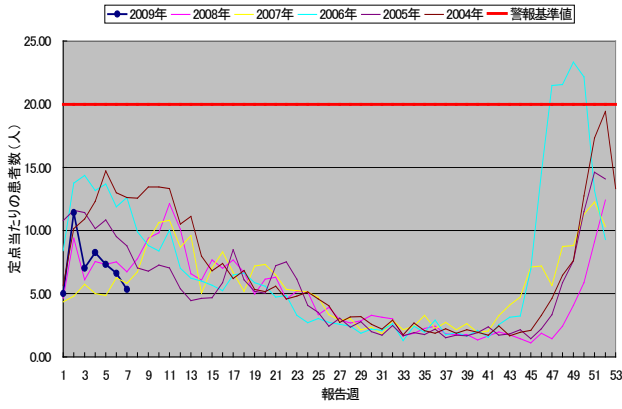
- 1位 インフルエンザ(15.54)
- 2位 感染性胃腸炎(5.32)
- 3位 水痘(2.90)
- 4位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.26)
- 5位 流行性角結膜炎(0.50)

<週報定点グラフ総覧>

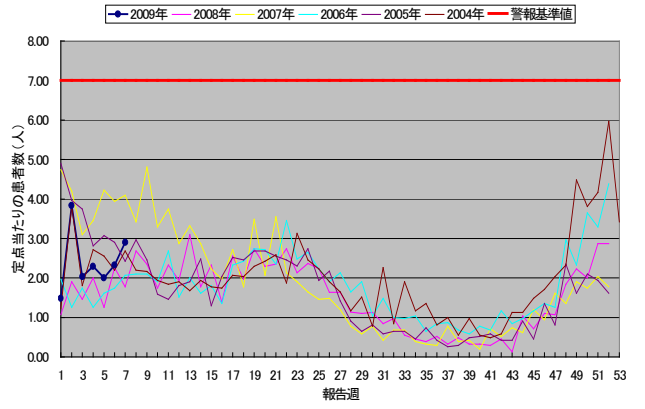
1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）



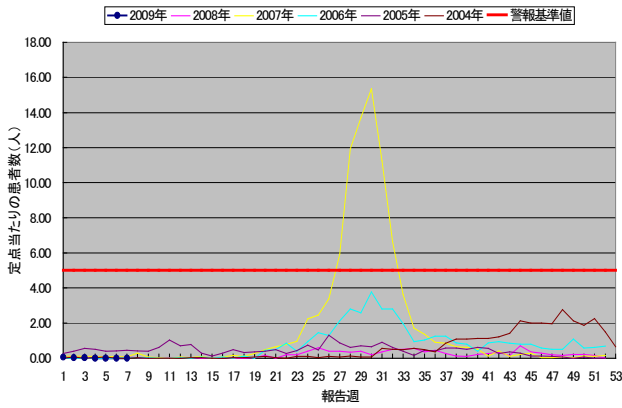
感染性胃腸炎(和歌山県)



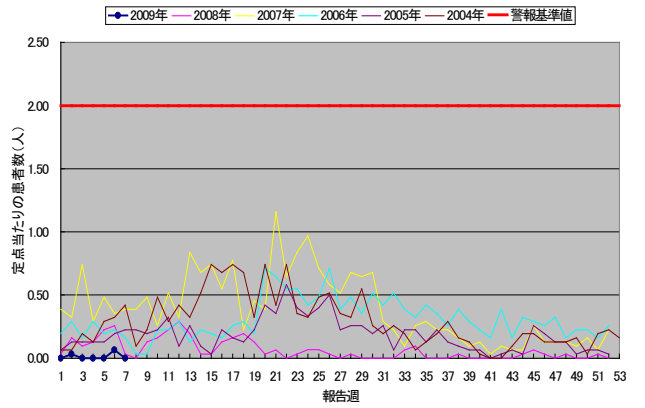
水痘(和歌山県)



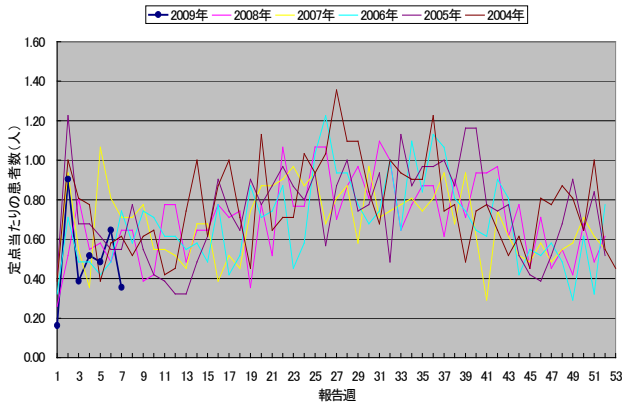
手足口病(和歌山県)



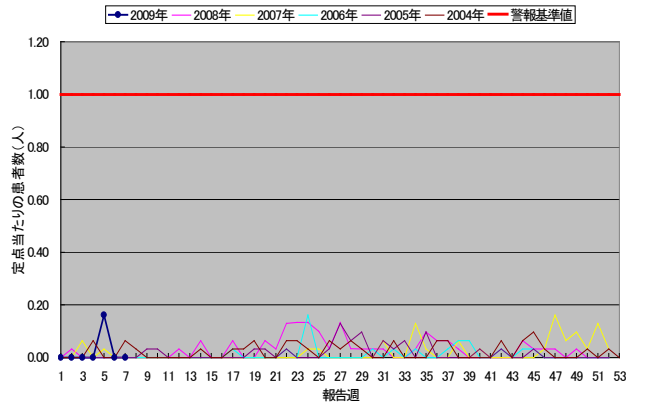
伝染性紅斑(和歌山県)



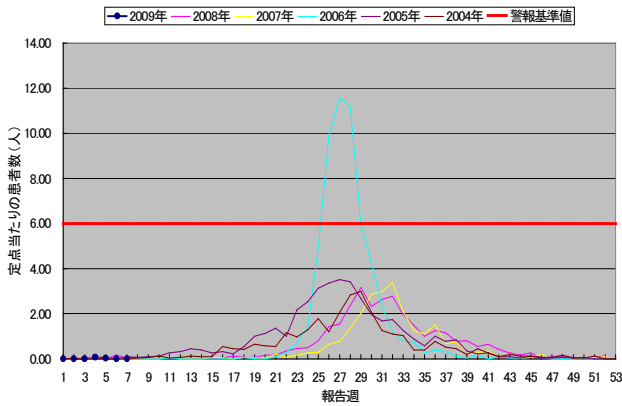
突発性発疹(和歌山県)



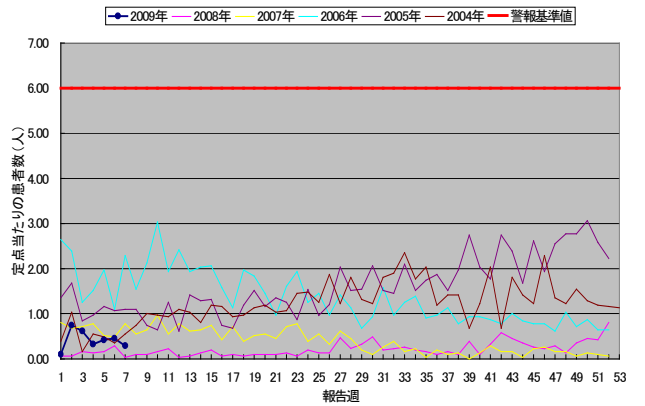
百日咳(和歌山県)



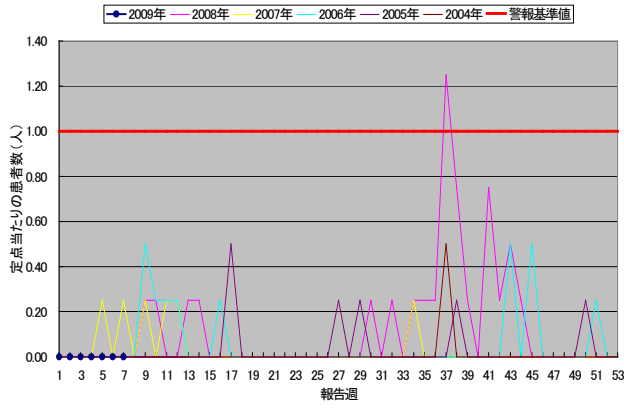
ヘルペギーナ(和歌山県)



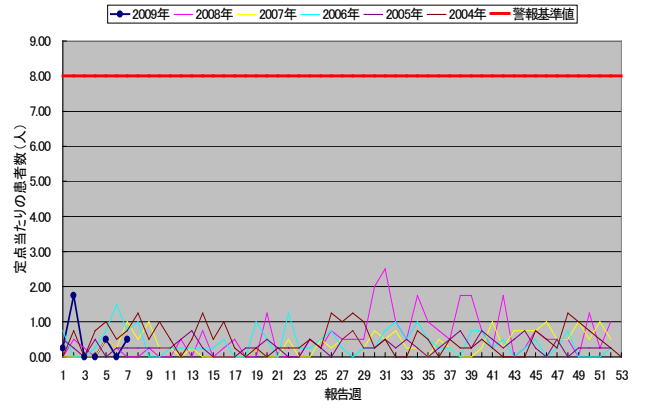
流行性耳下腺炎(和歌山県)



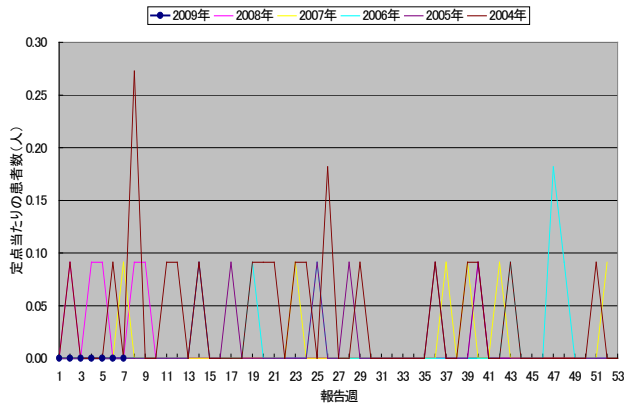
急性出血性結膜炎(和歌山県)



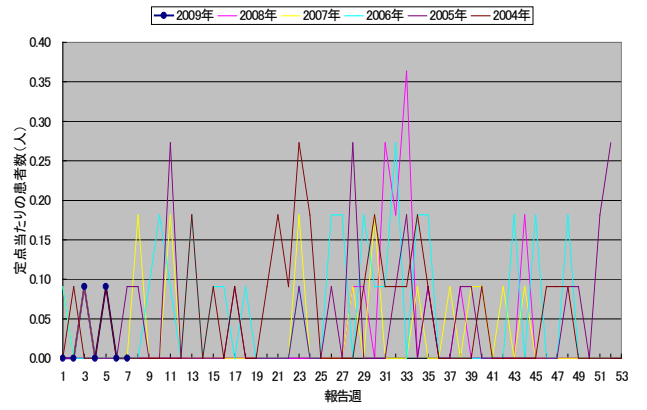
流行性角結膜炎(和歌山県)



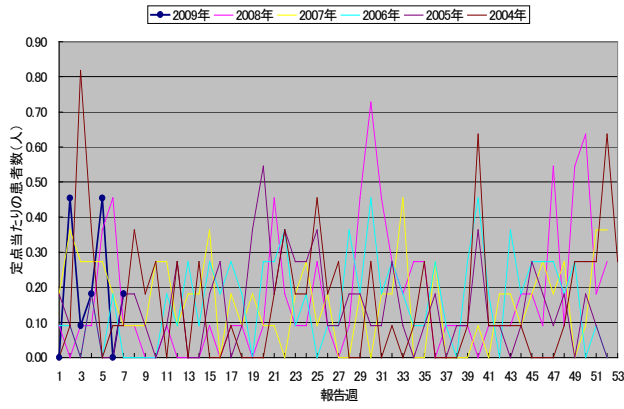
細菌性結膜炎(和歌山県)



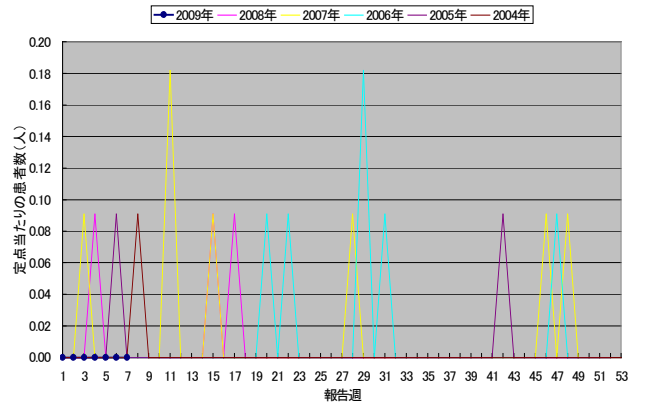
無菌性結膜炎(和歌山県)



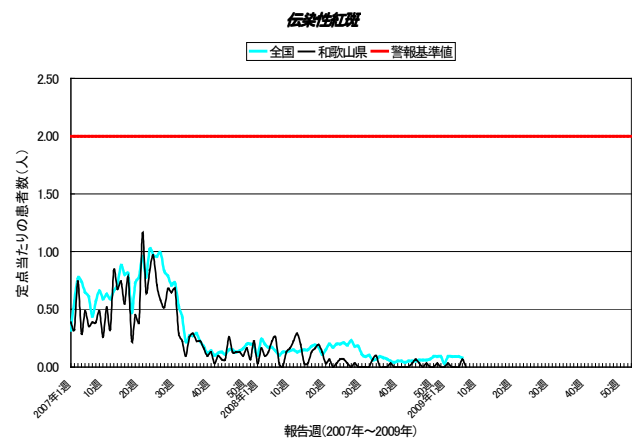
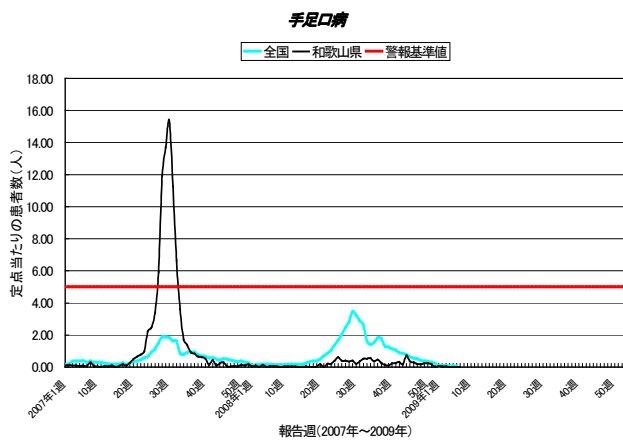
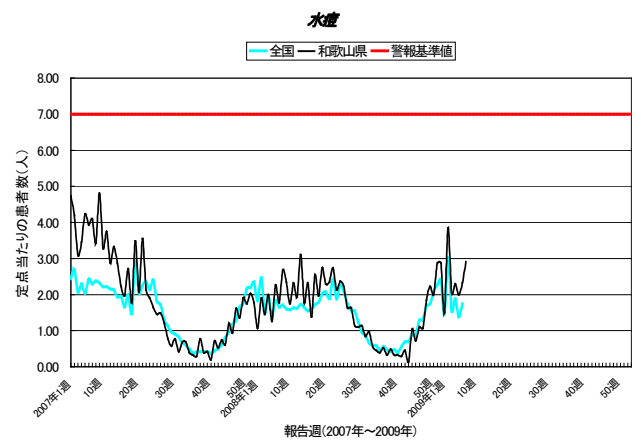
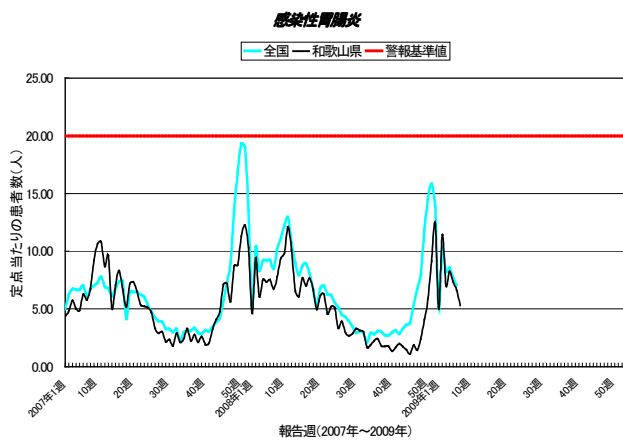
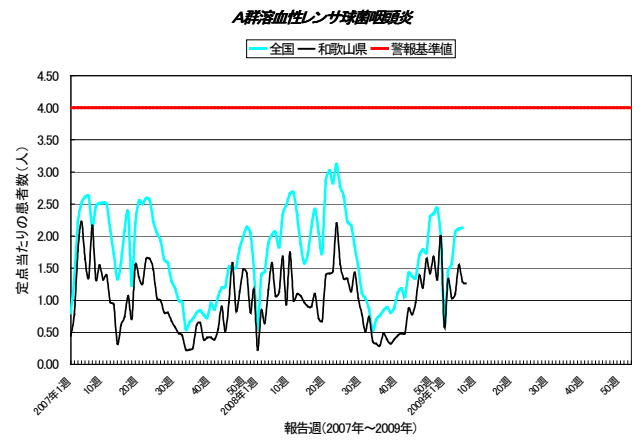
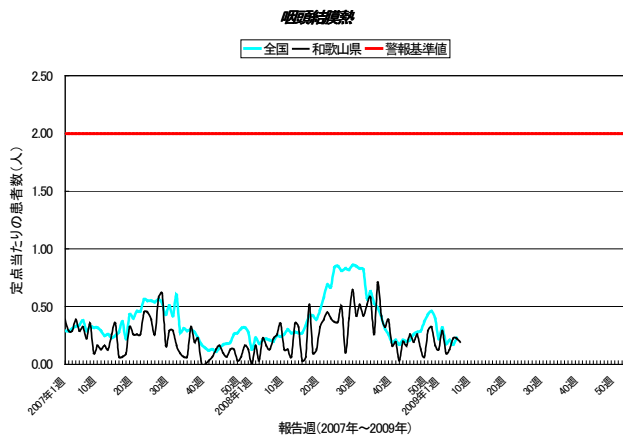
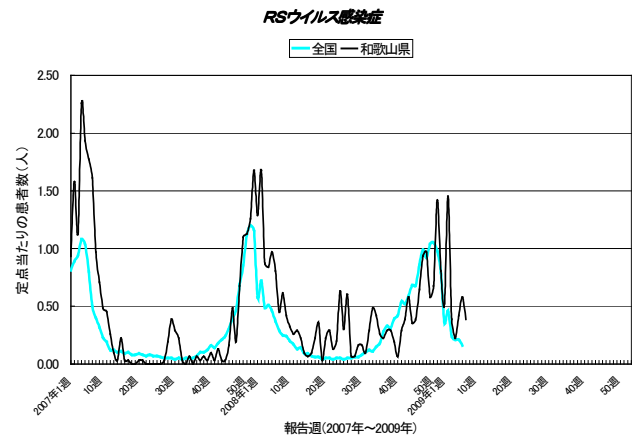
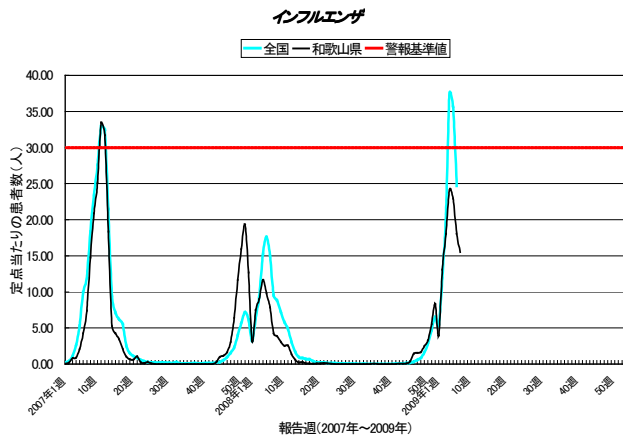
マイコプラズマ肺炎(和歌山県)



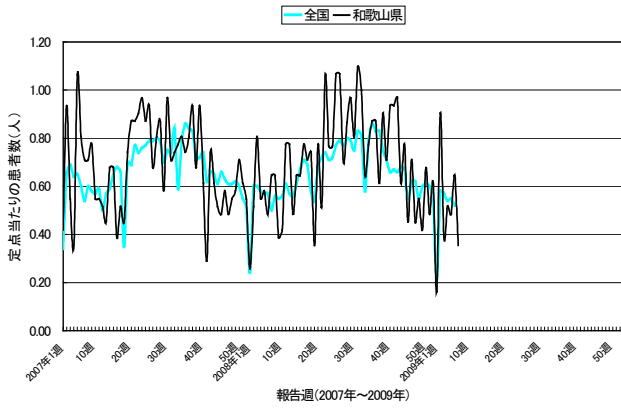
クラミジア肺炎(和歌山県)



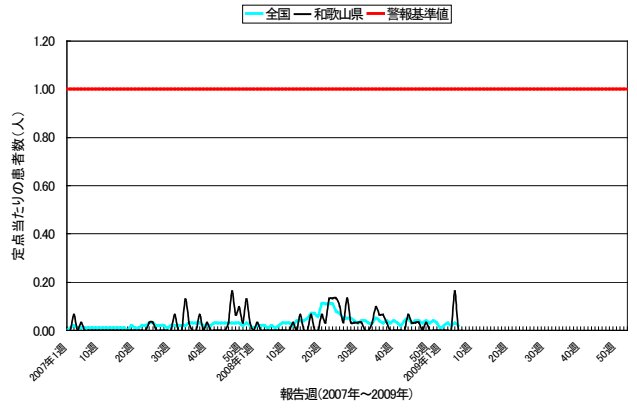
2. 患者数の推移（全国と比較）



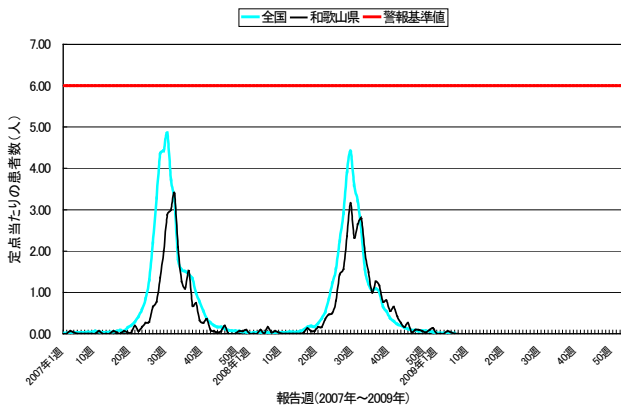
突発性発疹



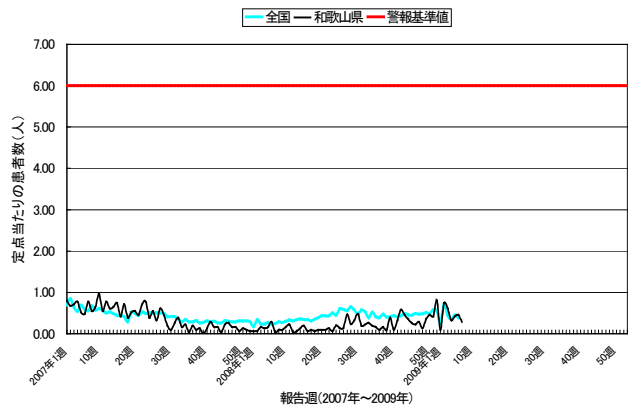
百日咳



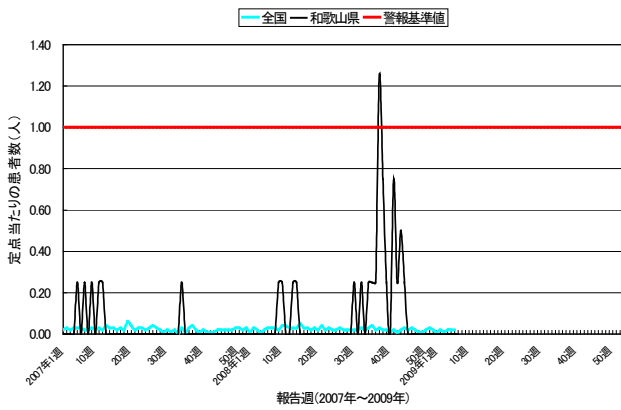
ヘルペシナ



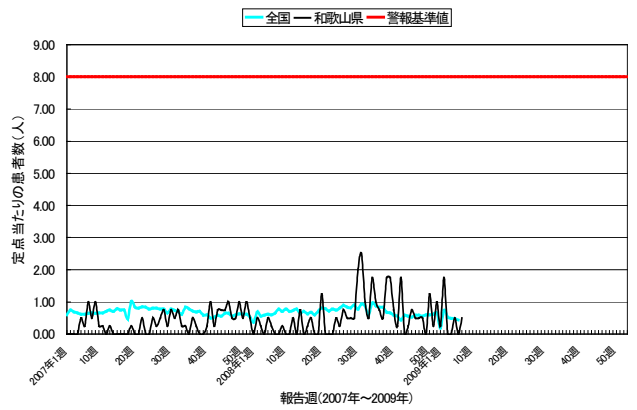
流行性耳下腺炎



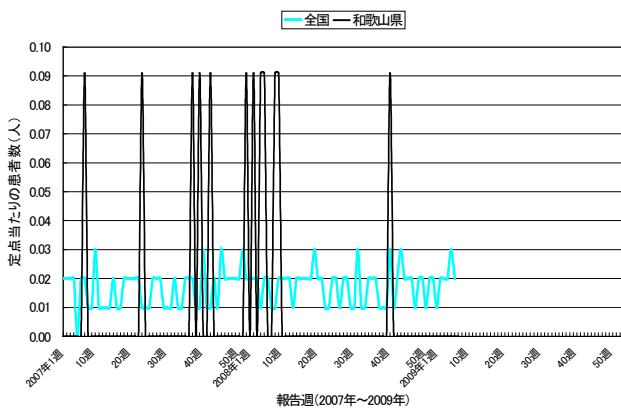
急性出血性結膜炎



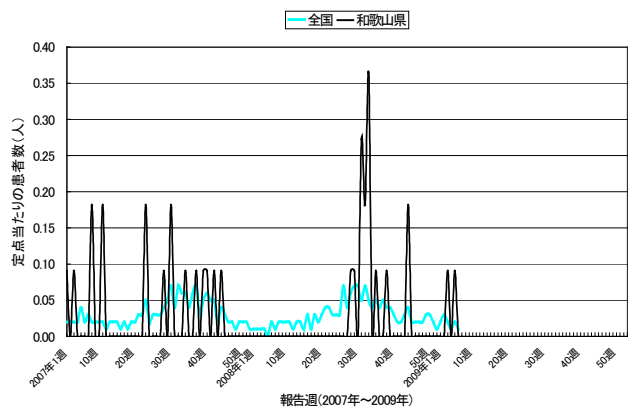
流行性角結膜炎



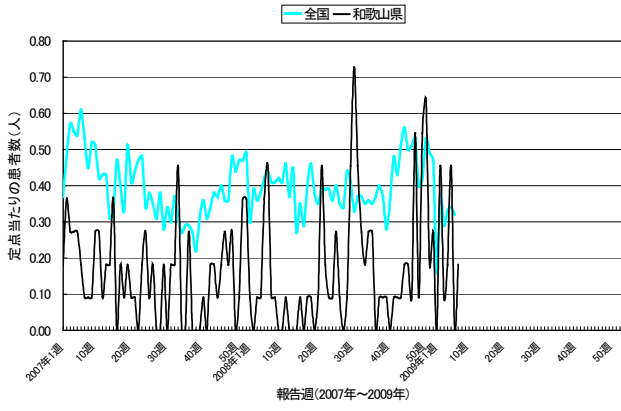
細菌性髄膜炎



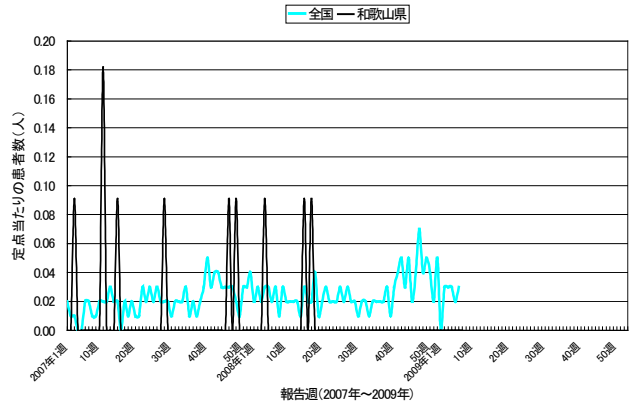
無菌性髄膜炎



マイコプラズマ肺炎



ケニア肺炎



< 定点把握感染症（週報） >

10週分（2008年50週～2009年07週）の患者報告数（和歌山県） ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週	2009年06週	2009年07週
インフルエンザ	163	278	417	196	△654	△903	△1208	△1146	△903	△777
RSウイルス感染症	21	44	25	16	45	12	7	13	18	12
咽頭結膜熱	9	10	5	4	9	3	4	7	7	6
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	52	41	62	18	41	32	34	48	40	39
感染性胃腸炎	182	283	385	155	354	218	256	227	205	165
水痘	62	89	89	46	119	63	71	62	72	90
手足口病	7	5	0	2	1	1	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0
突発性発疹	21	15	19	5	28	12	16	15	20	11
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
ヘルパンギーナ	1	3	4	0	0	0	2	1	0	0
流行性耳下腺炎	14	13	25	3	23	19	10	13	14	9
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	5	1	4	1	7	0	0	2	0	2
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
マイコプラズマ肺炎	7	2	3	0	5	1	2	5	0	2
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分（2008年50週～2009年07週）の定点当たり患者報告数（和歌山県） ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2008年50週	2008年51週	2008年52週	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週	2009年06週	2009年07週
インフルエンザ	3.26	5.56	8.34	3.92	△13.08	△18.06	△24.16	△22.92	△18.06	△15.54
RSウイルス感染症	0.68	1.42	0.81	0.52	1.45	0.39	0.23	0.42	0.58	0.39
咽頭結膜熱	0.29	0.32	0.16	0.13	0.29	0.10	0.13	0.23	0.23	0.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.68	1.32	2.00	0.58	1.32	1.03	1.10	1.55	1.29	1.26
感染性胃腸炎	5.87	9.13	12.42	5.00	11.42	7.03	8.26	7.32	6.61	5.32
水痘	2.00	2.87	2.87	1.48	3.84	2.03	2.29	2.00	2.32	2.90
手足口病	0.23	0.16	0.00	0.06	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.03	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00
突発性発疹	0.68	0.48	0.61	0.16	0.90	0.39	0.52	0.48	0.65	0.35
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.03	0.10	0.13	0.00	0.00	0.00	0.06	0.03	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.45	0.42	0.81	0.10	0.74	0.61	0.32	0.42	0.45	0.29
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	1.25	0.25	1.00	0.25	1.75	0.00	0.00	0.50	0.00	0.50
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.64	0.18	0.27	0.00	0.45	0.09	0.18	0.45	0.00	0.18
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年7週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、－は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)	
インフルエンザ	△777	△203	○161	○83	△81	△54		27	△77	△66	△25
RSウイルス感染症	12	3	6	0	0	0	0	2	1	0	0
咽頭結膜熱	6	1	1	3	0	0	0	1	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	39	20	5	1	4	0	1	8	0	0	0
感染性胃腸炎	165	73	23	24	18	8	3	12	4	0	0
水痘	90	30	5	3	7	8	1	○28	△8	0	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発疹	11	5	4	1	0	0	1	0	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	9	4	0	1	0	0	0	0	4	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	－	－	－	－	－	0	－	－	－
流行性角結膜炎	2	2	－	－	－	－	－	0	－	－	－
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	0	－
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	0	－
マイコプラズマ肺炎	2	0	0	1	－	0	1	0	0	0	－
クラミジア肺炎	0	0	0	0	－	0	0	0	0	0	－

2009年7週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、－は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△15.54	△13.53	○26.83	○13.83	△27.00	△10.80	9.00	△11.00	△22.00	△12.50
RSウイルス感染症	0.39	0.33	1.50	0.00	0.00	0.00	1.00	0.25	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.19	0.11	0.25	0.75	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.26	2.22	1.25	0.25	2.00	0.00	0.50	2.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	5.32	8.11	5.75	6.00	9.00	2.67	1.50	3.00	2.00	0.00
水痘	2.90	3.33	1.25	0.75	3.50	2.67	0.50	○7.00	△4.00	0.00
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.35	0.56	1.00	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.29	0.44	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	－	－	－	－	－	0.00	－	－
流行性角結膜炎	0.50	0.67	－	－	－	－	－	0.00	－	－
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－
マイコプラズマ肺炎	0.18	0.00	0.00	0.50	－	0.00	1.00	0.00	0.00	－
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	－	0.00	0.00	0.00	0.00	－

2009年第7週 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	～5ヶ月		～11ヶ月		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳		8歳		9歳		10～14		15～19		20～29		30～39		40～49		50～59		60～69		70～79		80歳～		合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
インフルエンザ	男	4	9	23	17	18	25	36	33	35	32	28	89	9	5	7	4	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	381
	女	5	14	39	33	35	45	85	57	79	73	47	167	24	12	26	13	13	8	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	396	
	計	9	23	62	50	53	70	121	92	114	101	75	256	24	19	52	26	26	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	777	

2009年第7週 年齢階級層別の定点当たり患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	～5ヶ月		～11ヶ月		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳		8歳		9歳		10～14		15～19		20～29		30～39		40～49		50～59		60～69		70～79		80歳～		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
インフルエンザ	男	0.08	0.18	0.46	0.34	0.36	0.50	0.72	0.66	0.70	0.64	0.56	1.78	0.18	0.10	0.14	0.08	0.08	0.02	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.62
	女	0.02	0.10	0.32	0.32	0.34	0.40	0.98	0.48	0.88	0.82	0.38	1.56	0.30	0.14	0.38	0.18	0.18	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	7.92
	計	0.10	0.28	0.78	0.66	0.70	0.90	1.70	1.14	1.58	1.46	0.94	3.34	0.48	0.24	0.52	0.26	0.26	0.16	0.04	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.54		

和歌山県感染症情報（WIDR）2009年第7号

発行日：平成21年2月18日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部健康局難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生动向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意下さい。